

1. 表彰対象

以下の事例（過去1年間の実績に限らない。）について、顕著な功績があったと認められる個人または団体に対して表彰します。

	表彰対象
1	宇宙に関連し、商品・サービスを提供し、宇宙の利用拡大に成果を上げた個人または団体
2	宇宙に関連し、今後の宇宙利用の拡大に成果が期待できる独創的な宇宙利用の方法の考案等を行った個人または団体
3	中小企業、大学等で、宇宙に関連し、優れた技術を保有し、我が国の宇宙産業の発展に貢献している個人または団体
4	宇宙に関連し、優れた研究開発や知の創出を行い、宇宙の開発利用に貢献している個人または団体
5	宇宙に関連し、教育、広報や地域のまちづくり等において、宇宙の開発利用に貢献している個人または団体
6	宇宙に関連し、宇宙安全保障や防災・減災、国土強靱化、地球規模的課題等、国民の安心・安全や社会の課題解決等につながるものにおいて、宇宙の開発利用に貢献している個人または団体

2. 審査方法

(1) 審査方法

関係府省等による予備選考を経た後、有識者で構成される選考委員会による選考を経て、受賞者の選出を行いました。

(2) 第6回宇宙開発利用大賞選考委員会

委員長	中須賀 真一	東京大学大学院工学系研究科教授
	青木 英剛	一般社団法人 Space Port Japan 共同創業者/理事 宇宙エバンジェリスト
	秋山 文野	サイエンスライター（宇宙開発分野） 文部科学省宇宙開発利用部会臨時委員
	小川 尚子	一般社団法人日本経済団体連合会産業技術本部長
	神武 直彦	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合代表理事
	中西 美和	慶應義塾大学理工学部管理工学科教授
	山崎 直子	宇宙飛行士
委員長代理	山口 真吾	内閣府宇宙開発戦略推進事務局参事官
	扇 慎太郎	総務省国際戦略局宇宙通信政策課長
	塚田 淳	外務省総合外交政策局宇宙・海洋安全保障政策室長
	上田 光幸	文部科学省研究開発局宇宙開発利用課長
	齊賀 大昌	農林水産省大臣官房政策課技術政策室長
	伊奈 康二	経済産業省製造産業局航空機武器宇宙産業課宇宙産業室長
	川村 竜児	国土交通省総合政策局技術政策課長
	岡野 祥平	環境省地球環境局総務課気候変動観測研究戦略室長
	中野屋 壮吾	防衛省防衛政策局戦略企画参事官付宇宙・海洋政策室長
	辻本 健士	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構チーフエンジニア室長